

令和4年度(2022年度) 第3回八王子市保健医療計画推進会議	
日時	令和5年(2023年)1月26日(木) 午後7時00分～午後8時10分
場所	八王子市保健所4階 401会議室
出席者氏名	委員 (敬称略)
	事務局
欠席者氏名(敬称略)	鳥羽正浩、荒井雅則
テーマ	(1)「第4期八王子市保健医療計画及び第2期がん対策推進計画に係る 市民意識調査」の結果(速報データ)について (2)第4期八王子市保健医療計画における方向性について (「基本理念」「視点」「基本目標」の設定)
傍聴人	なし
配布資料	資料1:市民意識調査集計(速報値) 資料2:八王子市保健医療計画基本方針(案)
議事	
1 開会	
発言者	内容
事務局	<p>ただいまより、令和4年度(2022年度)第3回八王子市保健医療計画推進会議を開催いたします。</p> <p>委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。本日は、委員2名から欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>本推進会議は開催要綱にもございますように、八王子市における保健医療に関して総合的な見地から意見交換を行う場としております。会議は原則、公開となっており、会議録作成のため録音させていただいておりますので、ご了承をお願いいたします。</p> <p>議事録については、事務局が作成し、皆様に内容の確認を行った後、本市のホームページで公開いたします。公開に際し、2点確認させていただきます。</p> <p>一点目が、これまでと同様に、議事録における委員の発言につきましては委員の皆様のお名前を記載せず、「委員」のみでの記載とさせていただきます、その形で公表させていただきます。</p> <p>次に、議事録に署名する委員は、座長と副座長とさせていただきます。</p>

<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>以上2点につき、よろしいでしょうか。 本日配付しております資料2の名簿については、この内容でホームページに公開させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の傍聴人はいらっしゃらないので、このまま進行いたします。</p> <p>本会議は「八王子市保健医療計画推進会議開催要綱」第5条第2項の規定により、健康医療部長を座長とし実施いたします。 それでは、開催に先立ち、本推進会議の座長であります健康医療部長よりご挨拶をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>皆様、こんばんは。 本年8月にこの新しい保健所ができ、健康医療部というかたちで保健所と市役所の医療保健部がひとつの組織になりました。保健所長と二人三脚でやって参りますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>この3年間の八王子市の保健医療は、コロナについては地域の力で一緒にやってきました。また、市の国民健康保険の中でわかってきたことが、生活習慣病、がんの医療費が全国、東京都、同規模自治体の平均より、八王子の方が低い。介護でも、要介護になる前の要支援でとどまっている割合が他の自治体と比べても多いのが八王子の特徴ですので、日頃の皆さまの健康に関する意識と地域の医療が非常に上手くいっているのではないかと考えています。今後もこういった状況をしっかり続けていく為に非常に大事な会議だと思っております。</p> <p>本日の推進会議は、昨年10月20日から11月4日に実施した、「第4期八王子市保健医療計画及び第2期がん対策推進計画に係る市民意識調査」の結果(速報データ)に関する報告、それから、「第4期八王子市保健医療計画策定に際しての基本的な考え方」に関しまして、私が座長、保健所担当部長が副座長として、委員のみなさまと総合的な視点で、意見交換をさせていただきたいと思っております。皆様の忌憚のないご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ここから、会議の進行を座長の健康医療部長にお願いしたいと思います。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>それでは、これより私の方で会議を進めさせていただきます。まず、事務局より配布資料の確認をお願いします。</p>

事務局	【配布資料の確認】
2 議事	
(1) 「第4期八王子市保健医療計画及び第2期がん対策推進計画に係る市民意識調査」の結果 (速報データ)について	
発言者	内容
事務局	<p>それでは、それぞれの資料のご説明をさせていただきます。</p> <p>令和4年10月20日から令和4年11月4日を回答期間とし、18歳～74歳までの市民5,000名を抽出し、実施いたしました。</p> <p>対象者の抽出に際しましては、市内人口に対する中央地域・西南部地域・東部地域・西部地域・東南部地域・北部地域の6地域の人口割合・年齢割合により決定いたしました。</p> <p>なお、今年度、他の所管において実施された調査の対象となった方と重複しないよう条件設定を行っております。</p> <p>資料1をご覧ください。</p> <p>まず、「回答状況」でございますが、5,000名の方のうちに、2,660件の回答を頂いており、回答率は53.2%となっております。</p> <p>前回調査時の回答状況と比較しますと、回答件数で303件、回答率で6.1ポイントそれぞれ上回っております。</p> <p>回答率向上の為、今回、書面のみでの回答となりましたが、督促に関しましては、期日経過後に発送しても、既に調査票が破棄されている可能性があることから、回答期間内に、「お礼状兼督促ハガキ」を発送しています。</p> <p>その結果、全体の回答数の約32%である840件の回答を督促後に頂いており、一定数の成果はあったと捉えています。</p> <p>それから、回答の「男女比」ですが、女性の回答割合は前回調査時と変化はございませんでした。ただ、男性の回答割合が前回の調査時より4.2ポイント高くなり46.8%となっております。前回調査時のデータにつきましては、現行の保健医療計画の中に前回の意識調査の回答状況が載っており、そちらと対比しておりますのでご承知おきください。</p> <p>「年代別」の回答状況ですが、40歳代以上では対象の50%以上の方からの回答があり、70歳以上75歳未満の方々からは78.6%の回答となっており、前回調査時同様、年代が高くなるにつれて回答率が高い状況です。</p> <p>なお、30歳代以下の回答率は低調ではありますが、前回調査で回答率が50%未満であった10歳代から40歳代の回答状況は、10歳代では15ポイント向上し37.9%、20歳代で5.2ポイント向上し32.9%、30歳代で10.3ポイント向上し45.4%、40歳代で9.5ポイント向上し50.6%となっております。</p>

続きまして、3ページをご覧ください。

「健康状態」についてですが、「良い」と回答した方が26.2%と前回調査より2.7ポイント高くなっております。「良い」と「まあ良い」を合わせた健康である方の割合は81.2%で前回調査時よりも1.7ポイント減少しております。

一方で、現在、健康に関して気になることが「ある」または「ややある」と回答した方は、それぞれ22.6%、41.6%といずれも前回調査時よりも0.9ポイント、3.8ポイント減少しています。このあたりが、矛盾している部分となっております。

なお、気になっていることについてですが、前回調査と同様「体力が衰えた」が53%で最も割合が高く、前回調査では4番目に高い項目であった「ストレスがある」、「精神的に疲れる」が、41.8%で続いている状況です。

続きまして、4ページをご覧ください。

「生活」についてですが、朝食に関して、「ほぼ毎日食べる」と回答した方の割合が77.4%と前回調査時よりも4.8ポイント減少しております。朝食を毎日とらない方にその理由を聞いた結果、「食べないことが習慣化している」方が43.7%と最も高い割合を占めております。

また、野菜の摂取に関しても、「野菜を意識して毎日食べている」方の割合につきましても51.2%と前回調査時よりも5.6ポイント減少しております。

続きまして、6ページをご覧ください。

「口腔内の健康」についてですが、歯磨きの状況について「毎日5分以上の時間をかけて歯磨きをしている」方の割合が42.3%と前回調査時よりも、3.1ポイント高くなっております。

また歯科検診の受診状況に関しましても、「年1回以上受けている」方の割合が32.1%と前回の調査時よりも1.8ポイント高くなっています。

その一方で、「受けていない」と回答された方の割合は39.2%となっており、これにつきましては前回調査のときとほぼ同じ割合です。健診を受けない理由では、「痛みなど気になる症状がないから」と答えた方が64.6%と最も多くなっております。

続きまして、7ページをご覧ください。

「心の健康」についてですが、前回調査時と比べ、ここ1か月不安や悩み苦勞などによるストレスを「大いに感じた」、「多少感じた」と回答した方の割合は前回調査時よりも1.9ポイント減少し、「ほとんど感じない」、「全く感じない」方の割合は2ポイント高くなっております。

また、ストレスの解消方法を持っていると回答した方の割合は83.4%と前回調査時よりも11.4ポイント高くなっています。

8 ページをご覧ください。

「地域とのつながり」についてですが、「会えば挨拶を交わす程度」と回答した方の割合が 47.5%と最も高く、次いで「たまに立ち話をする程度」が 22.4%となっております。

続きまして、「感染症」について、こちらは新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を踏まえて、前回調査時にはない項目になっています。

新型コロナウイルス感染症の拡大前と比べ健康への意識が「やや高くなった」方の割合が 39.8%と最も高く、「高くなった」方の割合と合計すると、66.6%に上ります。

具体的な健康面の変化に関しては、「他人と会話する機会が減った」と感じる方の割合が 49.2%、「ストレスを感じるが増えた」方の割合が 41.9%、「自宅で食事を摂る機会が増えた」方の割合が 42.6%となっております。

続きまして、9 ページをご覧ください。

「健康診断」についてですが、この 3 年間に健康診断を「受けたことがある」と回答した方は 84.7%と前回調査時よりも 1.5 ポイント高くなっております。

健康診断を受けた理由としましては、「職場や学校で決められているから」の割合が 60.6%と最も多く、次いで「健康状態をチェックするため」の割合が 45.5%となっております。

一方で健康診断を受けなかった理由としましては、「受ける時間がなかったから」の割合が 33.4%と最も多く、次いで「その他」の割合が 26.2%となっております。

「その他」と回答し、自由記述欄にコメントを記入された方のうち、「新型コロナウイルス感染症」に関する内容の割合が 22.4%と最も多く、次いで「面倒」と回答した方の割合が 14.6%となっております。

続きまして、10 ページをご覧ください。

「がん検診」についてです。がん検診の受診状況ですが、前回調査時と同様に胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診を「今まで一度も受けたことがない」と回答した方の割合が最も多く、前回調査時と比べると受診状況は、胃がん検診で 2.1 ポイント、肺がん検診で 1.8%と減少しております。

市のがん検診制度の認知状況ですが、「知っている」方の割合は、胃がん検診で 72.8%、肺がん検診で 68.6%、大腸がん検診で 73.7%、乳がん検診で 89%、子宮頸がん検診で 80.3%となっており、前回調査時より胃がん検診では 14.9 ポイント、肺がん検診では 12.6 ポイント、大腸検診では 11.1 ポイント、乳がん検診では 3.5 ポイント向上したものの、子宮頸がんでは 3 ポイント低下しております。

続きまして、12 ページをご覧ください。

「医療機関の利用」についてです。かかりつけ医に関して、「どこか不調でもまず

	<p>受診するかかりつけ医を決めている」方の割合が 28.5%と前回調査時よりも 7.4ポイント高くなっております。</p> <p>かかりつけ歯科医に関して、「決めている」方の割合は 2.9ポイント減少し 65.1%となっております。かかりつけ薬局に関して、「決めている」方の割合は 1.2ポイント高くなり 34.0%となっております。</p> <p>かかりつけ医療機関を「決めていない」理由については、「その都度、医療機関を選んでいる」が 41.4%と最も高い割合となっており、「あまり病気にならないので必要ない」が 25.1%で続いております。</p> <p>今後、充実を望む医療に関しては、「救命救急医療」が 39.2%と最も高く、次いで「がんの高度専門医療」が 35.7%で続いております。また、前回調査時では 4番目に高い割合であった「生活習慣病医療」が 31.4%と「在宅医療」の 23.9%を上回っております。</p> <p>13 ページをご覧ください。</p> <p>「健康でいるために必要なこと」についてですが、「自分の健康状態に関心をもつ」と「健康のため運動や食事などに気を付ける」は、「必要」と「まあ必要」を合わせた割合がそれぞれ 98.4%、97.9%となっており、前回調査時よりもそれぞれ 0.4ポイント、0.2ポイントと、僅かではございますがその割合が上昇しております。</p> <p>各項目ごとに抜粋した形ではございますが、市民意識調査の速報データについてご説明させていただきました。以上です。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>議題(1)の市民意識調査の結果の説明が終わりました。 ご質問などがありましたらお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>八王子市の地域によって、回答率による意識の高い地域と低い地域が明らかになっているのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そちらについては、クロス集計で一つ一つの集計データをぶつけた形で報告書の中でお示しできるのではないかと考えております。この場で間に合えば良かったのですが、現状としては、一つ一つの設問に対しての回答状況や前回調査との比較での報告に留めさせていただいております。</p>
<p>保健所担当部長 (副座長)</p>	<p>地域ごとの回答率は、出ていますか。</p>

<p>事務局</p>	<p>ただ今、集計中でございます。</p>
<p>委員</p>	<p>子どもの学力の話になると、ここのエリアが良い、というようなことがあるのですが、意識が向いているエリアは何かしら背景があるのかなと、日頃から意識付けのようなことを実は地道にやっているのではないかと思うと、そうでもないエリアは同じような取組をやるのが一番簡単ではないかと感じ、質問しました。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>この地域に配った調査票のうち、回答している方の割合の意味ですよな。</p>
<p>委員</p>	<p>そうです、回答率です。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>前回の分析はそこまでしていませんが、今回は行う予定ですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>それについては現在集計している最中ですので、そういったものを入れられないか、報告書に載せる形にできるかどうかも含めて、委託先と調整させていただきます。</p>
<p>委員</p>	<p>お金と時間と人が関わっているデータですので、「結果が出ました」で終わるだけではなくて、ここから導き出せるものを使いたいと思いました。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>保健指導というものがありますが、たとえば太い道ができてロードサイドの飲食店が増えたら、ある町会のメタボの割合があがったとか、また、ある地域で乳がん検診を受ける人が多かったが、実は市民活動をしている方が家を個別にまわって「検診を受けましょう」と地域みんなに言ってくれていたというような地域分析が出たことがあります。そういったこともできればと思っております。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>この回答は、書面だけでしょうか。ネットでも実施したのでしょうか。</p>

<p>事務局</p>	<p>そちらについては大変申し訳ございませんが、書面のみとなっております。 以前、委員の皆さまには書面でお伝えさせていただいたのですが、金額的な折り合いですとか、他の調査でWEBを利用したことによって回答率が飛躍的に上がったというような数値が示せなかったということもあり、業者との調整は試みましたがご意見が反映できず申し訳ございませんでした。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>その他、よろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>とても詳細にご説明いただきましたが、全体として、前回と比較して際立って変化したと感じられることはありますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>毎朝朝食を食べている方の割合が減ってしまっているのはなぜだろうかと思う部分がありました。今回の調査で食べていなかった理由を自由記述していただいているのですが、その中には、1日2食だからとか、ダイエットしている、プチ断食しているなどの回答の割合が若い世代で多い印象を受けております。今後の計画の話にもなってくるのですが、根拠に基づいた形での周知徹底が必要となってくるのかなと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございます。若い方の回答が増えたことはとても良いことですが、その反面、健康意識はどうしても年配の方のほうが高く、一見数値が下がって見えてしまうのですが、それは年齢の影響もあるのかなと、前回調査との世代で比較するなどの工夫でより実態に近い評価ができるのかなと思いました。大変な作業だったと思います。お疲れさまでした。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>時間的なものはどうなっているのでしょうか。たとえば、朝食は何時までを言うのでしょうか。朝食となると朝でしょうから、それぞれの生活習慣によって、お昼ぐらいに食べたものは自分にとっては朝食ではないというようになってしまうと、データの</p>

<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>には狂ってきてしまうと思います。時間軸のようなものを考えると、単純に若い人たちが、朝起きたのが10時過ぎだから今食べたものは朝食ではないとすると、この回答には属さなくなってしまう。私のところでも若い子たちがたくさん働いているのですが、食べた時間が遅くなると朝食ではないと言います。昼近くに起きて食べたものは朝食ではなくなってしまうと、データはデータで良いのですが、そのようなことも考えていかないと、単純に若い人が本当に朝食を食べていないと大人の私たちが思ってしまうのは危ないことなのかなと感じたところです。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>(2) 第4期八王子市保健医療計画における方向性について (「基本理念」「視点」「基本目標」の設定)</p>	
<p>発言者</p>	<p>内容</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p> <p>事務局</p>	<p>それでは、議事を進行させていただきます。</p> <p>続きまして、(2)「第4期八王子市保健医療計画策定に際しての基本的な考え方」における方向性を事務局より説明をお願いします。</p> <p>資料2をご覧ください。</p> <p>こちらにつきましては、次期八王子市保健医療計画策定に際し、現時点での国等の考え方をもとに、今後の計画の方向性、基本理念を含めて、どのようなかたちで作りこんでいくかをまとめたものになります。</p> <p>1ページをご覧ください。</p> <p>国の現行プランである健康日本21(第2次)と次期プランである国民健康づくり運動プラン(仮称)のビジョンと基本的な方向性を一覧にさせていただいております。</p> <p>なお、国民健康づくり運動プラン(仮称)につきましては、厚生労働省のホームページに掲載されております、プランの骨子案より抜粋したものとなります。</p> <p>まず、目指すべき姿につきましては、基本的な部分は現行計画を踏襲する形となりますが、健康づくりに関し、予想される社会変化やSDGsの考えを踏まえて、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」を据えております。</p> <p>また、基本的な方向性につきましては、最上位の目標に、現行プランより「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を引き継ぐとともに、「個人の行動と健康状態の改</p>

善」、「社会環境の質の向上」、「ライフコース」を加え、4つの基本的な方向とする案が示されております。

「個人の行動と健康状態の改善」においては、生活習慣の改善や発症予防、重症化予防に引き続き取り組む一方で、ロコモティブシンドローム、やせ等は生活習慣病だけが原因となる訳ではないことも含め、これらを予防することも重要であり、「生活習慣病の発症予防・重症化予防だけではなく健康づくりが必要である」という点も併せた取り組みを推進すること。

「社会環境の質の向上」においては、一点目に健康無関心層を含む幅広い世代を対象とした予防・健康づくりの推進のための「自然に健康になれる環境づくり」、二点目に社会とのつながりを維持・向上させていくための「居場所づくりや社会参加」、三点目に科学的エビデンスに基づいた健康情報を入手・活用できるよう周知啓発等に取り組むため「誰もがアクセスできる健康増進のための基盤整備」を推進すること。

現行プランにはない項目でございますが、「ライフコース」においては、年齢だけではなく、地域特性などの多様な環境を捉えた取り組みを展開すること、以上が前述の4つの方向性の意図するところでございます。

2ページをご覧ください。

こちらは八王子市基本構想の「基本理念」と「目指す都市像」を示しております。令和5年度より、新たな八王子市基本計画がスタートいたしますが、現行の基本構想で掲げている「基本理念」と「目指す都市像」及び「施策」を継承する予定となっております。

こちらは、標記させていただいております、「人とひと、人と自然が響き合い、みんなで幸せを紡ぐまち八王子」というのがまちづくりの基本理念となっており、この基本理念を実現していくための都市像としまして、6つの都市像が掲げられています。

我々の保健医療の分野に関しては、第2編「健康で笑顔あふれる、ふれあい、支えあいのまち」が目指す都市像となっております。こちらの都市像を実現する為の基本方針としまして、Ⅰ「誰もが心豊かに暮らせる市民生活の推進」、Ⅱ「誰もが生きがいをもち安心できる地域づくり」、Ⅲ「保健医療の充実」というような体系となっております。

3ページをご覧ください。

こちらは、八王子市基本構想における基本方針に紐づく施策を示したものとなっ

ております。

先ほどのⅢ「保健医療の充実」に係る基本施策を現行プランでは、「健康の維持・増進」「保健衛生の充実」「地域医療の充実」の3施策として展開しておりますが、次期プランでは「こころと身体を健康を支える地域保健の推進」、「安心に繋がる医療体制の充実」の2施策を基本施策と位置付けていく予定でおります。

4ページをご覧ください。

1ページから3ページまでの国、八王子市の基本構想の状況を考慮し、次期八王子市保健医療計画の基本方針の案として示させていただいたものとなります。

国民健康づくり運動プラン(仮称)における、「国の目指すべき姿」及び八王子市基本構想・長期ビジョンにおける「基本理念や都市像、都市像の実現のため基本方針」がそれぞれ現行計画から引き継がれていることや、国民健康づくり運動プラン(仮称)骨子案における「市町村の計画策定に関する基本的な事項」の記載が概ね現行を踏襲していることから、次期八王子市保健医療計画における基本理念・視点につきましても、現行の計画の内容を引き継ぐ方向で決定したいと考えております。

また、重点項目につきましては、現計画の取り組み状況、評価をもとに、引き続き重点項目とするものや、新規に重点項目とするもの、既存の重点項目を見直すものと再構成していきたいと考えております。

なお、新規・見直し重点項目については、市民意識調査の結果や、国、東京都、南多摩圏域の次期プランを鑑み、今後設定していきたいと考えております。

参考資料として、国が現在示している次期プランのビジョンと新規・見直し重点項目案を添付しております。

4ページ左上に記載しております、重点取組事項ですが、生活習慣病の予防については、食生活やライフスタイルが多様化し、生活習慣病などが全国的に増加しており、国が引き続き次期プランの方向性で定めていること、また本市においても市民一人ひとりが自ら健康づくりを実践できるよう、健康に関する正しい知識の普及・啓発と継続した健康づくりへの取り組みが必要と考えていることから、継続案件としていきたいと考えております。

また、かかりつけ医、歯科医、薬局の普及定着につきましては、地域医療全体が効率よく十分に機能を発揮するため、初期医療を担うかかりつけ医や、救急医療を担う救急病院、高度医療を担う中核病院などが役割を分担し、医療の連携を引き続き進めていくという観点から継続する重要事項と考えております。

	<p>5 ページ目のスライドをご覧ください。</p> <p>国民健康づくり運動プラン(仮称)の計画期間については、「自治体の次々計画を策定するための期間を令和17年度に設けること」、「健康増進への効果を短期間で図ることは難しく、一定の期間を要すること」等の理由から、計画期間を12年とする方向で現在協議がなされています。</p> <p>策定後の動きにつきましては、中段の図のとおりとなっております。</p> <p>令和10年の国民健康・生活調査の結果を踏まえ、中間評価を行い必要に応じて指標の見直しを含め検討すると、現在情報を得ています。</p> <p>これらの情報を受けまして、八王子市保健医療計画の計画期間をどのような形にするのかというところで、6ページ目のスライドにつきましては皆様にデータを送った際に、添付してなかったデータになりますが、こちらの表にあるとおり、「がん対策推進計画」や「データヘルス計画」、「自殺対策計画」等の保健医療に係る個別計画を内包した上位計画であり、理念やしくみの整合性を図るとともに、これらの計画では網羅できない課題については、本計画に基づいて解決にむけた施策を展開していく必要があることや、また従来八王子市地域保健福祉計画として同一の計画内であった福祉分野の計画である、八王子市地域福祉計画の計画期間を考慮し、また八王子市の保健医療計画につきましては、健康増進計画のほかに医療計画の一面もあり、そちらは6年を計画期間としておりますので、それらを考慮しまして、6年を計画期間としていければと考えております。</p> <p>説明は以上となります。</p> <p>座長 事務局の説明が終わりました。 大きな枠組みの話が多く、分かりづらいこともあったかと思いますが、ご質問などありましたらお願いします。</p> <p>委員 計画期間が6年とありますが、自分の住んでいる地域に町会・自治会がなく、回覧板などがいないため、自分から情報を取りにいかないと、黙っていたら来ないという状況なのですが、施策は取り組み強化地域とか効果を狙って行っている計画なのでしょうか。</p> <p>冊子などで見やすくまとめていますが、同世代の大人たちがその本の内容を多少でも知っているのかというと、ほとんど知らないかと思いますが。私自身も知らない中で、そういう施策があると気づいた時にどこで確認するのか、町会・自治会の掲示板だけで、気が向いた人だけでやることなのか、ここのエリアについては力を入</p>
--	---

<p>事務局</p>	<p>れてやるのか、例えば、がん検診をここのエリアでは何%だったら、こうしてみようとか、取り組みを強化するような慣習があるのかなと漠然と疑問に思い質問をさせていただきます。</p> <p>保健医療計画では、とくにここの圏域に力をいれて、ということは明確にはしていませんが、八王子市全体の動きとして、中学校区単位で地域づくりをしていくという動きがあって、その中では様々な地域特性を考慮して、力を入れていく分野を検討する取り組みを進めております。それと連動した形で健康づくりであるとか、保健医療計画で関わるものを取り組んでいくのは、今後検討できるかと思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>これもまた小学生の保護者だからだとは思いますが、体育など研究校に指定されたりすると、意識は当然上向き、結果を欲しがらるから行動もするし、その結果をみて評価をすることもできます。取り組みによって数字は上がり、取り組みをやめたら下がってしまうのでは意味がないと言われたらそれもそうかなと思いますが、これをやろうと言われた方が、関心がない人たちからすれば、やることが絞られるので取り組みはしやすくなるのかなと思えました。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
<p>委員</p>	<p>毎回気になっていたことですが、今回「八王子市保健医療計画推進会議」ということですが、それ以外に市の関連計画の中に、「がん予防推進会議」があったり、「食育推進会議」、各推進会議があると思うのですが、データや議論されたこと自体がここに上がってきているのでしょうか。またここはここだけで独自にやっているのか知りたいです。たとえば、食育推進計画の食育推進会議は保健所でやっているのがありますし、その資料なども入れて計画を立てていくものなのかどうかお聞きしたいのです。全く別物なのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、ここの会議で議論している保健医療計画は、どちらかというマスタープラン的な要素が強くて、その下にぶら下がっているデータヘルス計画、がん対策推進計画、食育推進計画は、アクションプラン的な要素があります。それぞれの会議で進捗管理をしておりますが、もちろんここに書いてあるものを実現する為に、これらのプランがありますので、まずはここにあるものにしっかりと取り組む、それを具体的にどうやっていくか、それが下の計画に規定しているところです。保健医療計画がしっかりとできていけば、本来はそれ以外もしっかりとできている、と単純に言え</p>

	<p>れば良いのですが、定性的なものや、定量的に捉えられない部分が KPI とかになったりすると、なかなか直接の相関はない。もちろん保健医療計画を意識してこの下の計画はぶら下がっていますし、実際にやったものが最終的には、保健医療計画にフィードバックされると思います。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>現行の計画がどのように作られているのか分からないのですが、他の市町村では作っていくときに、パブリックコメントをもちろんやりますし、タウンミーティングをいろんな地域で行い、意見をどんどんいれながら、このマスタープランを作っていくことがあるのではないかと思います。そういうことは八王子市ではされていたり、これからされる予定はあるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>素案ができた段階になりますが、パブリックコメントは予定しております。</p>
<p>委員</p>	<p>無理のない範囲でいいと思います。パブリックコメントも市報に載せるだけ、ホームページに載せるだけになってしまうのではなく、例えば八王子市は広いので地域に出かけて行ってそこで話を聞くなどタウンミーティングのようなものがあったもいいのかなと思います。ただ手間はものすごくかかってしまうので費用対効果の兼ね合いになりますが、そのようなことをやると少しずつ、このような場に来ていただけない方も、「自分の町にきてくれるのなら多少やってみようかな」みたいになれば、基本理念の「みんな幸せを紡ぐまち」に合うのかなと思いました。マストではないと思いますがそれが1点です。</p> <p>2点目ですが、八王子市の保健医療計画の範疇は、まさに国の方針では、社会環境をどう良くしていくのかということも議論されています。現行の計画では社会環境の整備までとなっていたのですが、質の向上にまで踏み込んでいて、自然と健康になる環境づくり、健康増進の基盤をつくっていこう、など理念の高い議論がされています。ハード、ソフト、両方を含みますが、このあたりの環境整備というのは、この八王子市の保健医療計画の範疇なののでしょうか。あまり現行の計画を見ても、次の重点項目が国と連動しているのであれば、もう少し環境づくりの方にも力を入れても良いのではないのでしょうか。一企業ができたことではないので、自治体やるべきことは環境づくりではないのかなと思っているのですが、そこは範疇ではないのですか。</p>

<p>事務局</p>	<p>社会環境ということにあたるのかどうか分かりませんが、八王子市には基本構想、基本計画があり、基本構想はそのままとし、基本計画部分を変えて、令和5年度から八王子未来デザイン2040がスタートします。中でもとくに健康は大きなテーマになっています。その中の6つの都市像の一つが医療や福祉になっていて、他にも協働、学校、教育、まちづくり、環境、産業といろいろありますが、横串を指しているものがそちらのプランに描かれておりまして、例えばウォークアブルシティ、歩いて楽しくなるまちとか、それはこの保健医療計画の中ではないのですが、歩くことによって健康になる、そういったプランは、もう少し上のマスタープランのところで考えられているところではあります。</p>
<p>委員</p>	<p>せっかくそのようなことをやられているのであれば、個人にアプローチしようとしたことが見え隠れしてしまうので、もう少し環境を良くしていく、上位のマスタープランと連動してやっていく、医療系、健康系だけではなく、庁内での他課連携が重要になっていくと思います。国のプランも、市内の民間企業やNPO、市民団体などの多様なプレーヤーを巻き込んで社会環境を整備していこうというのが今の流れで、そのような他の計画との連動が、少し書き込まれても良いのかなと思います。</p> <p>新規見直し重点項目で、健康無関心層にむけた健康教育の充実とあるのですが、健康無関心層への教育が一番出しにくいです。効果を上げようと思うのであれば、社会環境を整備していく、自然に健康になれる環境づくりが、本来の無関心層を巻き込んでいく王道だと思います。無関心層に向けた健康教育は大変ではありますが、難しいところに踏み込むよりは、実効性のあるものが良いかなと思います。ご意見させていただきました。ご検討ください。</p>
<p>事務局</p>	<p>直接関係はないのですが、食育推進計画があり、食育の場合は食育環境整備として、「健康応援店」を拡げたり、民間の企業やスーパーと連携して野菜をたくさん採れるようなメニュー開発をしたりなど、行政だけではなく色々と連携しながらやらせていただいていることもあります。この保健医療についても、様々なところと連携をすることによって、行政の手が回らないところまで、色々なチャンネルを持った方とやっていきたいと思っておりますので、そのあたりも落とし込めればと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>そういうプランがあるのであれば、落とし込むと他の計画との整合性や多様性だったり、拡がりが出てくるのかなと思いました。ありがとうございます。</p>

<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>次の方、お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>健康づくりサポーターとして、ここに参加させていただいております。まとめてあるものを読ませていただきます。私どもは地域の中で、自然発生的に集まるようになって活動しております。二つあるのですが、一つはラジオ体操です。日曜日と雨の日を除いて、毎朝6頃から近くの神社の境内で12人～13人集まってやっています。平均年齢78歳、最高齢は90歳の女性です。独居の方が6人います。今時、朝はまだ暗いのに、みんなニコニコして集まってきます。二つ目は、きくち体操をやっております。これもラジオ体操の仲間が8人ほど入っておりますが、地域の別の方も混ざって10人で町会の部屋を借りて、1時間ぐらいのコースで週に1回運動をしています。どちらの方も、集まったみんなは体操が終わって、かなりの人が残って話をして、華を咲かしています。情報交換であったり、ご飯の話であったり、楽しそうな場面が見えます。ラジオ体操をはじめ14年になりますが、緩やかな仲間の繋がりではありますが、時々有志で、昼食会や誕生会などを開いたりしていますが、皆さん大変喜んで参加しております。私ども高齢者にとって、身体の健康は本当に大切ですが、心の癒しもとても重要だと思うのです。体操会は、小さいながらも、自由に参加、欠席したりできる楽な参加の仕方ができるので、今まで続いているのかなと思うのですが、数多くの地域でこのような体操会があれば、高齢者はもっと明るく元気に過ごすことができるのではないかなと思っておりますので、皆さんの応援をお願いいたします。そんな環境で運動をしています。そして、ご近所の人のお話で、毎日2食の人がメタボで保健の指導を受けたとか、関節の痛みがあるとか、股関節の手術をしたとか、そんなことばかり聞くと、なぜもう少し早くから体操をしないのだろうと思うのです。自分で立って歩ける身体をつくるということに重きを置いて、関心をもってもらいたいなと思っております。以上です。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>改めて理念的なお話を、実際の社会環境がこのように当たり前に作られていくというような、結びつきを仰っていただきました。八王子市のこれから作る計画は、かなり地域を意識しています。今までは、地域を意識しつつも、全体に対して地域でやりましょうという言い方をしたところが多かったのですが、新しい八王子未来デザイン2040では、「地域ごとに決めることを決めてやっていきましょう」という方向がかなり出ています。健康の分野を重点にやっていくわけですが、実践という意味では今までのマスタープランで、八王子市を大きく6つの圏域に分けて、そこから中学校区、さらに小さい地域に分けて、3保健福祉センターが6つの圏域を2つつ持ち、3つの圏域で地域の保健活動をやっていて、体操などに取り組んだり、出張してお話をしたりして、地域でしっかり活動しましょうとやってまいりました。生活圏域で異なるので、そこで決めてやっていこうとしていましたので、そういった意味</p>

	<p>でも我々は多少先陣を切って地域でやっておりました。先ほど、「八王子の医療の傾向は」と言ったのですが、地域ごとに落とすと、この地域の健康状態の分析もできてくるので、皆さんに地域でご紹介しながら、どんなことをこの地域でやろうとか、考える材料を出したりもできると思いますので、そのようなことも意識して、健康無関心層の話もそうですし、結果としてアプローチができる環境づくりを意識していきたいと思います。</p> <p>その他、ご意見いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>八王子市の保健医療計画は、国のプランに対して八王子市はこう考えているというのはよく分かるのですが、八王子市は東京都で、南多摩医療圏の中にあるので、国だけでなく、東京都や南多摩医療圏の中の八王子市はどういった独自性があるのか、どのような考えを示しているのか、市の方針として伺いたいと思っています。国ではなく、もう少し小さい東京都や南多摩医療圏の中での独自性を決めていただければ、良い計画ができるのではないかと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>色々な切り口があると思います。国の動向等も必要ではありますが、医療の面では、南多摩医療圏でもありますので、そう言ったところの動きも把握していく必要がありますし、座長の言ったような地域という考え方もありますし、色々な切り口があって、色々な圏域の考え方もありますので、そういったことも事務局で配慮した中で、実際にどのような計画にするのか検討して取り組んでいきたいと思います。</p>
<p>健康医療部長 (座長)</p>	<p>今日説明した資料の中で、4ページ目のスライドのある「第8次東京都保健医療計画(令和6年～)」、「南多摩医療圏地域医療推進プラン(令和6年～)」の動向に合わせてやることになるということですが、こちらはとくに紹介はなかったのですが、事務局で何かありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>東京都のホームページに掲載されている情報では、各専門部会を開いて、これからどのような方向でいくか決めている段階のようです。</p> <p>そのため、現時点で一つにまとめた内容としてご報告できる内容は特に示されておりません。</p>

健康医療部長 (座長)	同時に進めているようなので、今後策定の中で、こういった議論がされているようですというようなご紹介をいただけるということですか。
事務局	今後策定を進めていく中で、施策の話や、より細かな議論というものも、来年度になってしまいますが設けさせていただくことになるかと思います。その場では東京都や南多摩圏域の動向を含めまして、ご案内できるかと考えております。
健康医療部長 (座長)	その他、いかがでしょうか。意見が無いようでしたら、進行します。 それでは、議事としては以上です。
事務局	次回の会議については、新しい年度に入ってからになるかと思っておりますので、こちらの方で作業を進めていく中で改めて、委員の方にはご案内をさせていただきたいと思っております。
3 閉会	
発言者	内容
健康医療部長 (座長)	それでは、閉会になりますが、閉会の挨拶を副座長にお願いしたいと思います。
保健所担当部長 (副座長)	本日は夜間のお忙しいところお集まりいただきまして、活発なご意見を賜りましてありがとうございます。地域カラーや国、都、やはりそういうところとの整合性、いくつかの指標とかそういうものは、比較するという意味においては類似、もしくは同一の指標は、評価の仕方としてはやりやすいものでもあると思います。そういったところは事務局と色々と工夫しつつ、より実効性のある、より良い計画を、前年踏襲にはならないような形で、来年度作り上げていきたいと思っております。それには、皆様方のご意見を今以上に賜りつつ、良いものを作り上げていきたいと思っておりますので、引き続きご協力をお願いしたいと思います。本日はお忙しいところ、ありがとうございました。
健康医療部長 (座長)	以上をもちまして、閉会とさせていただきます。ありがとうございました。